

24-70mm F2.8 DG DN II

A Art

0 2 4

使用説明書
INSTRUCTIONS
BEDIENUNGSANLEITUNG
MODE D'EMPLOI

GEBRUIKSAANWIJZING
INSTRUCCIONES
ISTRUZIONI PER L'USO
BRUKSANVISNING

日本語

このたびは、シグマレンズをお買い求めいただきありがとうございます。本説明書をご読む際、レンズの構造、操作、取り扱い上の注意点を正しく理解して、写真撮影をお楽しみください。なお本説明書は、各マウント用共通であります。項目によりご使用カメラの適当箇所をお読みになり、ご使用マウントの取扱説書もあわせてご覧ください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

警告 取り扱い誤ると、使用者が障害を負う可能があります。

■レンズで太陽を見ないでください。失明や视力障害の原因となります。

注意 取り扱い誤ると、使用者が障害を負う可能があります。

■レンズ、またはズーム付け付けマウント、レンズキヤッフ付ける可能があります。

■マウント及びその周囲の部品は、複雑な形状をしておりますので、手荒に扱うと停止する状態があります。

■脚は10%強の強度のある力を必要とします。弱いものご使用になりますと、倒れる可能性があります。

■このレンズには耐候性があります。心臓ベースメーカーなどの医療機器に悪影響を及ぼす恐れがあるので、5cm以上離してご使用ください。

■マウントには電磁気力があります。マグネットや金属物との接触による発熱があります。

■マウントに近づく他の物品は、複雑な形状をしておりますので、手荒に扱うと停止する状態があります。

■特に脚に弱いキャッシュカード（電子カード）などをレンズに近づけないでください。記憶内容が消失する恐れがあります。

各部の名称（図1）

- ① フィルターアタッチメント
- ② フォーカスリング
- ③ 紋りリング
- ④ 紋りリングクリッカスイッチ
- ⑤ AFLボタン
- ⑥ フォーカスマード切換スイッチ
- ⑦ マウント
- ⑧ スームリング
- ⑨ レンズフード
- ⑩ レンズフード

ご注意 レンズ収差補正のON/OFFを選択できるカメラをお使いのお客様は、カメラメニューから各種収差補正をON (AUTO)に設定してご使用ください。

レンズの着脱方法 カメラマウントの着脱法は、お手持ちのカメラの説明書に従ってください。

◆マウント面には電気接点があります。キズや汚れがつると誤動作や故障の原因になりますのでご注意ください。

ピント合わせ オートフォーカス (AF) で撮影する場合は、フォーカスマード切り換えスイッチ (AF) にピント (Focus) を選択する (図2)。マニュアルフォーカス (MF) で撮影する場合は、フォーカスマード切り換えスイッチを MF (図3) にセッティングし、フォーカスモードを回してピント調整してください。

◆カメラのフォーカスマードの切り換えは、ご使用のカメラの説明書に従ってください。

FILTERボタン

AF動作中にAFボタン (図4) を押すと、AFをストップさせることができます (AFロック/AFストップ機能)。

◆カメラによっては、AFボタンが対応していない場合があります。

◆カメラによっては、AFボタンの機能をカスタマイズできる場合があります。詳しくはカメラの説明書をご参照ください。

ZOOMING ローラーを回すとズームが変更されます。

◆カメラによっては、AFボタンが対応していない場合があります。

◆カメラによっては、ズームリングをカスタマイズできる場合があります。詳しくはカメラの説明書をご参照ください。

ズーミング ローラーを回すとズームが変更されます。

◆カメラによっては、AFボタンが対応していない場合があります。

◆カメラによっては、ズームリングをカスタマイズできる場合があります。詳しくはカメラの説明書をご参照ください。

ズームロックスイッチ このレンズは、携帯電話に自重でレンズが伸びてしまう現象を防ぐことができる、ズームロックスイッチを備えています。ズームリングの直径を24に合います。ズームロックスイッチをLOCK側にスライドしてください (図5)。

◆カメラによっては、ズームロックスイッチを前側 (LOCK) と反対側 (スライド側) にスライドしてください。

紋りリングについて 紋りオートマチックアリーバード露出モードのとき、紋りの設定に便利な紋りリングを使っています。

◆カメラによっては、マニュアル露出モードのとき、紋りの設定に便利な紋りリングを使っています。

◆カメラによっては、紋りリングが対応していない場合があります。

紋りリングクリッカスイッチ Aボタンのときにロック側にセッティングすると、Aボタンで锁定されます。カムラ削除する際に使う便利です (図7)。A以外のボタンで锁定される場合は、カムラ削除する際に使う範囲で回転します。紋りリングでF値を锁定する場合に便利です (図8)。

◆カメラによっては、レンズフードを外すには込み、時計方向に止まるまで回ります (図9)。取り外し方 (図10) のように、レンズフードを取り外すボタン (a) を押しながら、時計方向に止まるまで回します。

◆レンズを使用しない時は、レンズフードを逆さに取り付けることができます (図11)。

FLASH PHOTOGRAPHY レンズ背面に写真撮影をするフレアやゴーストの低減に有効です。取り付け方は、レンズ先端にレンズフードをはじめ、時計方向に止まるまで回ります (図9)。取り外し方 (図10) のように、レンズフードを取り外すボタン (a) を押しながら、時計方向に止まるまで回します。

◆レンズを使用しない時は、レンズフードを逆さに取り付けることができます (図11)。

保管、取扱いの注意

◆湿度は25℃の範囲となります。長期間使用しない場合は、乾燥剤と一緒に空気中の湿気を抜いて保管してください。ナフタリン等、防虫剤のあわせでは保管しないでください。

◆レンズ面上に指紋などで拭かれてはいけません。ゴミや汚れが付いたときには、指の甲で軽く拭いてください。鏡面の鏡面を拭くと、鏡面が傷付いてしまうことがあります。

◆レンズフード

レンズ背面に写真撮影をするフレアやゴーストの低減に有効です。取り付け方は、レンズ先端にレンズフードをはじめ、時計方向に止まるまで回ります (図9)。取り外し方 (図10) のように、レンズフードを取り外すボタン (a) を押しながら、時計方向に止まるまで回します。

◆レンズを使用しない時は、レンズフードを逆さに取り付けることができます (図11)。

FLASH PHOTOGRAPHY レンズ背面に写真撮影をするフレアやゴーストの低減に有効です。取り付け方は、レンズ先端にレンズフードをはじめ、時計方向に止まるまで回ります (図9)。取り外し方 (図10) のように、レンズフードを取り外すボタン (a) を押しながら、時計方向に止まるまで回します。

◆レンズを使用しない時は、レンズフードを逆さに取り付けることができます (図11)。

BASIC CARE AND STORAGE

◆温湿度は25℃の範囲となります。長期間使用しない場合は、乾燥剤と一緒に空気中の湿気を抜いて保管してください。

◆ Extended storage, choose a cool and dry place, preferably with good ventilation.

◆レンズ面上に指紋などで拭かれてはいけません。ゴミや汚れが付いたときには、指の甲で軽く拭いてください。鏡面の鏡面を拭くと、鏡面が傷付いてしまうことがあります。

◆勿論お手入れ、ベンゼンや他の有機溶剤で拭いてください。

◆このレンズは、防滴・防塵構造となっており、小雨などの使用は可能ですが、防水構造ではありません。水没での使用では、大量的水が漏れ込むないように、撮影場所などに留意する必要があります。

◆急激な温度変化により、レンズ内部に水蒸気が生じることがあります。寒い屋外から暖かい室内に入ることなどは、ケースやビニール袋に入れ、周囲の温度になじませてから入れます。

◆突然の温度変化により、露が凝結する場合があります。露が凝結する場合は、レンズを温めながら、温められたままの手袋を付けて、温めながら温めます。

◆レンズは、温めながら温めます。

24-70mm F2.8 DG DN II

A Art

0 2 4

BRUGSANVISNING
用户手册
用户手册
 사용자 설명서РУКОВОДСТВО ПО ЭКСПЛУАТАЦИИ
MANUAL DE INSTRUÇÕES
التعليماتDANSK
Tak fordi De har købt et Sigma objektiv. For at få den maksimale ydeevne og glæde af Deres Sigma objektiv, anbefaler vi, at De læser denne brugsvægtsnedling inden objektivet bruges.ADVARSEL!! SIKKERHEDS FORANSTALTNING
◆ Kig aldrig direkte med solen, gennem objektivet. Gør man det er der stor fare for øjenkader, der kan føre til, at man mister synet.

◆ Uanset om objektivet er monteret på kameraet eller ikke, bør aldrig efftertides i sollys under objektivedækslet er monteret. Hvis dækslet ikke er monteret, kan lyset fra solstråler der passerer objektivet, samles på samme måde som i et brandglas og derved forårsage brandfare.

◆ Formens af bøjenfotting og de omkringliggende dele er meget klokkekse. Vær forsigtig, når du håndterer dem, så du ikke kommer til skade.

◆ Dette objektiv har en indbygget magnet. Hold det mindst 5 cm fra medicinske højstyrke pacemakers, da det kan påvirke dem negativt.

◆ Undlad venligst at placere kreditkort med en magnetstrimmel (eller anden objekter, der er fællesomme over for et magnetfelt) tæt på linsen, da det kan beskadige de data, der er gemt på kortet.

BESKRIVELSE AF DELENE (fig.1)

① Filterkindsringes gevind ② Zoom-lås ③ Blændering

④ Fokuseringssnæring ⑤ Blændering ⑥ AF-knap

⑦ Blændering ⑧ Blændering klik ⑨ Bajonettskriftning

⑩ Bajonettskrift ⑪ Modlysblende

⑫ Zoomring ⑬ Blændering

⑭ Blændering ⑮ Blændering

⑯ Blændering ⑰ Blændering

⑱ Blændering ⑲ Blændering

⑳ Blændering ⑳ Blæ